



厳冬期の赤岳に挑む！



文三郎尾根の急登を登る
(赤岳山行報告より)

2024年2月の定例集会は
2月6日(火)19:00～
我孫子北近隣センター並木本館

定例山行計画

ご案内



(仮) 定例山行計画 新人歓迎山行 宝篋山(461m)		リーダー:小野/松下 グレード:1A	
月 日	令和6年4月7日(日) 日帰り		
山 域	筑波山地	地形図(又は日の出日の入り)	1/25000
目 的	新人歓迎山行		
費 用	約8,000円	交通機関	貸し切りバス
行 程	<p>我孫子駅前郵便局 06:00 (バス) →市営小田駐車場 07:20</p> <p>ルートA 市営小田駐車場 07:40→常願寺コース→宝篋山頂 10:20 休憩 11:00→ 山口コース(1)→大池公園 13:00</p> <p>ルートB 市営小田駐車場 07:40→極楽寺コース→宝篋山頂 10:00 休憩 11:00→ 山口コース(1)→大池公園 13:00</p> <p>ルートC 市営小田駐車場 07:40→小田城コース→宝篋山頂 10:20 休憩 11:00→ 山口コース(1)→大池公園 13:00</p> <p>大池公園→出張 BBQ 満福いばらき 出張所 BBQ13:10-15:00 (この間、史跡等観光もあり)</p> <p>バス→我孫子駅前郵便局</p> <p style="text-align: right;">< 歩行距離: 約7km、歩行時間: 約4時間 ></p>		
個人装備	日帰り装備一式		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5-6名単位で班を構成します。 ・ 募集時に希望ルートを選んでください。希望ルートを参考に班構成をします。 ・ BBQは「出張 BBQ 満福いばらき」さんのデリバリーサービスを利用。会場、道具、食事込みで2,000円のコースを想定。飲み物は事前に購入し朝バスに積み込む。 ・ 雨天決行(雨天の場合は、国立科学博物館筑波実験植物園&地図と測量の科学館を予定しています。この場合は各自弁当持参) 		

※ キャンセル時の対応等詳細については集会時に説明予定

定例山行計画	宝篋山 (461m)		リーダー:藤崎 指 導:秋山、千葉 グレード:1A
月 日	2024年2月17日(土) 日帰りハイキング		
山 域	筑波山塊	地形図	1/25000
目 的	新人卒業山行		
費 用	約2,000円	交通機関	自家用車(藤崎さん)
行 程	我孫子駅 6:30→小田休憩所 7:30/8:00⇒極楽寺コース・太郎こぶし分岐 8:50 ⇒宝篋山山頂 9:45 テント張り・調理/11:45⇒小田城コース・下浅間・七曲・堂平 富岡山頂 12:45⇒要害展望所・小田休憩所 13:10→我孫子駅 14:30 ＜歩行時間 3時間 10分＞		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新人卒業山行 ・ 一般募集はしません 		

※ この山行は一般募集しません(参加できるのは新人研修参加者のみ)。

定例山行報告

準定例山行報告		赤 岳 (2,899m)		リーダー:白崎 グレード:3D
月 日	2024年1月12日(金)~13日(土) 1泊2日			
山 域	八ヶ岳	地形図(又は日の出日の入り)	1/25000	
目 的	厳冬期の赤岳に登る			
費 用	約14,000円	交通機関	マイカー	
行程	1日目	我孫子6:00 → 赤岳山荘駐車場 10:28/11:08 → 堰堤広場 12:25 → 赤岳鉱泉 13:40 (テント宿泊) (行動時間 2時間32分 歩行時間 2時間10分)		
	2日目	赤岳鉱泉 7:40 → 行者小屋 8:16/8:39 → 文三郎尾根コース 2,590m 地点 9:27/9:32 → 行者小屋 10:01/10:19 → 赤岳鉱泉 10:42/11:55 → 堰堤広場 12:38/12:48 → 赤岳山荘駐車場 13:23 → 玉宮温泉 望岳の湯 14:13/14:59 → 我孫子 20:00 (行動時間 5時間43分 歩行時間 約4時間00分)		
参加者	(L・カメラ)白崎、(SL)細谷、(会計)土田、(記録・カメラ)鈴木			
ルート状況	<ul style="list-style-type: none"> 赤岳山荘から赤岳鉱泉まで5cm~10cm程度の積雪はあるが踏み固められていてアイゼンを使用しなくても問題ない。下山時には、雪の状況によっては林道までアイゼンもしくはチェーンスパイクを利用してもいい(チェーンスパイクの利用者が多かった)。 数センチの降雪があったため、赤岳鉱泉の出発時にアイゼンを装着(一般的には行者小屋で装着する人が多い)。踏み跡は風でもものの数分で消えてしまう状況であったが、ルートは明瞭であった。 2,470m付近からの急登の階段は凍っていて注意が必要。危険箇所には手すり鎖がついている。 赤岳山頂はどこまで登っても望めず、2,590m付近で強風、低温、天候悪化予測のために登頂を断念した。 			
メモ	<ul style="list-style-type: none"> この山行の事前トレーニングとして日光白根山に登り(12月9日/菅沼登山口)、急登でのピッケルワーク及び岩稜帯でのアイゼンワークを実践練習した。 12日・13日ともに出発前の予報は晴れ後雪で、風が強いことが予想されたものの、晴れ間が望めない状況になることは、天気図からも予想できなかった。 我孫子を6:00に出発、三郷IC前の一般道と首都高速道路で渋滞したもの、ほぼ予定通り11時過ぎに登山を開始できた。 赤岳山荘駐車場は60台中8台駐車。1日1,000円、2日で2,000円。2日目下山時には満車。土曜に入山する際は、かなり早い時刻に美濃戸口に入らないと、赤岳山荘駐車場まで上がれず、美濃戸口にクルマを停めて歩き始めることになる。ただし、赤岳山荘まで上がるクルマは四駆であることが必須。 赤岳鉱泉テント泊、朝夕2食付き6,000円(朝食は6時から)。水は無料で提供されるが、炊事室は使えないため、屋外でお湯を沸かした(ジェットボイル利用)。 			

- ・ 12 日夜からずっと小雪が舞う天候。そのため放射冷却で気温が下がることはなく、13 日朝でも外気温はマイナス 6~7 度であったと思われる（予報ではマイナス 16 度）。そのため、テント内はせいぜいマイナス 1 度程度にまでしか下がらず、快適に過ごせた。
- ・ 4 人用テントを 4 人で使う状況は、何度経験してもかなり窮屈。今回も余分な荷物（ザックや装備品）をテントの外に出してツェルトでくるんで保管した。
- ・ 赤岳鉱泉で食事を摂ることにしたため、コッヘルやバーナー・食料等を持っていく必要はなかったものの、アタックザックやハーネス、ロープ等を持参したため、ザックの重さは一人平均 22 キロ程度になってしまった。
- ・ 13 日午前中の天気予報が 9 時まで晴れマークが出ていたものの小雪が舞う状況だったため、参加者と相談のうえ、行者小屋で眺望が少しでも望めそうな文三郎尾根を登るルートを選択した（下山も文三郎尾根を利用予定）。
- ・ 下山後、玉宮温泉・望岳の湯（大人 600 円）で汗を流した。



行者小屋から文三郎尾根に向かう。赤岳山頂はここからでは望めず。



文三郎尾根の急登を登る土田さん。年齢のことを持ち出しては失礼だが、70 代半ばになっても新しいことに挑戦しようとする意欲には敬服する。



最高到達点にて。森林限界を越えると風が急に強まり、ほっぺたが痛くなってくる。予報はさらなる天候悪化を告げていたので、ここまでとする。



赤岳鉱泉のアイスキャンディーをバックに。撒く水がホースの中で凍ってしまうため、散水には苦勞しているようだ。



赤岳鉱泉の夕食。名物の牛ステーキを期待していたのだが、ホッケの干物だった。残念。だけど、テント泊でも嫌がらずに食事を提供してもらえるのはとてもありがたい。

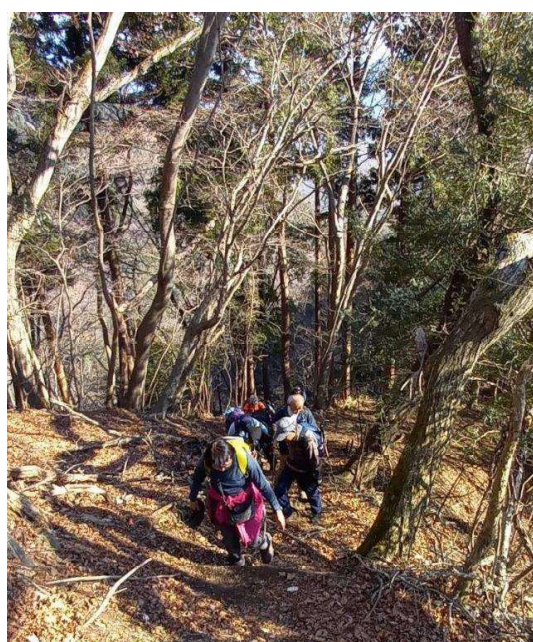


文三郎尾根の急登部分の下り。慎重に下れば問題はない。

定例山行報告	矢倉岳 (870m)		リーダー:松下 グレード:2A
月 日	令和6年1月13日(土) 日帰り		
山 域	足柄山地	地形図 (又は日の出日の入り)	1/25000
目 的	金太郎伝説の道を歩く		
費 用	約4,000円	交通機関	電車、バス
行 程	大雄山駅前の関本バス停(地蔵堂行きバス) 8:30 → 矢倉沢バス停 8:40 矢倉沢バス停 9:00⇒矢倉沢登山口⇒矢倉岳頂上(11:10) 【昼食】 矢倉岳 11:40⇒清水峠 11:55⇒万葉公園 13:05⇒足柄峠 13:15⇒地蔵堂バス停 14:20/15:25⇒大雄山駅 15:35 <歩行時間 約5時間>		
ルート 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・登山道は平らで比較的階段、木の根が無く、非常に歩きやすい。 ・登山道途中での案内も多くあり、道を間違える危険性は少ないと思う。 ・終盤足柄峠から地蔵堂までは、奈良時代に整備されたという足柄古道を歩く。 		
参加者	松下 寿男(L)、外崎 蓮、矢野 裕子(写真)、田嶋 まり(1班L)、富井 容(やまなみ)、藤崎 郁子(記録)、高橋 芳恵、村越 百々代(写真)、森岡 正和(2班L)、吉川 みよ子(旗)、山田 佳子、千葉 有子、小島 洋子(写真)、矢野 朝水(3班L)、北角 順子(会計)、鈴木 利幸、小林 安代(写真)、秋山 稔(4班L)、大賀 晶子(記録)、鈴木 真理子 男性6名、女性14名、計20名		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 天気に恵まれた、朝から風もなく、雲一つない晴天で少しぽかぽかと温かい陽気でした。 ・ 大雄山駅に到着、すると熊にまたがった金太郎さんがお出迎えしてくれました。金太郎さんは地蔵堂界隈で生まれたらしく、この辺には金太郎さんに関わる所が幾つかあります。 ・ 山頂はかなり広い。ボランティアの方が整備していただいているようで、木を伐り、みはらしを良くしてくれている。愛鷹山、金時山、神山、明神ヶ岳、箱根大涌谷がよく見えました。ただ、富士山は一部雲に隠れていて残念でした。 ・ 下山途中の「足柄峠」、「足柄古道」は昔奈良時代から重要な役割を果たしてきた歴史ある場所です。しかも「足柄峠」は古事記にも記載されており、東西の分岐点とされてきたそうです。そのような歴史のある場所を今回は歩いてみました。 ・ ゴールの地蔵堂に到着し、皆さんお待ちかねの「足柄古道万葉うどん店」で手打ちうどんを全員で食べました。 		



大雄山駅の金太郎



登り急登



山頂



山頂からの富士山



準定例山行報告	鐘撞堂山 (329m)		リーダー:石塚 グレード:1A
月 日	令和6年1月20日(土) 日帰り		
山 域	奥武蔵	地形図	1/25000
目 的	ゆっくり里山を歩く		
費 用	約4,000円	交通機関	JR・秩父鉄道
行 程	寄居駅ー鐘撞道山ー羅漢山ー寄居駅		
ルート 状 況	我孫子駅 5:42→柏 5:46→上野 6:15/6:26 (高崎線)→熊谷 7:32/7:48 (秩父鉄道)→寄居 8:19/8:40→大正池 9:10→馬騎ノ内 (竹炭工房) 9:20→鐘撞堂山 9:50→田良田湖→羅漢山 10:45/11:30 昼食)→少林寺 11:50→亀の井ホテル 12:20/14:30 (送迎バス→寄居駅 14:54→熊谷 15:26/15:34→上野 16:42→柏→我孫子 (歩行時間:約3時間 行動時間:約4時間)		
参加者	石塚 (L) 外崎 (SL) 中村八重子 斎田 小島洋子 (カメラ) 蟹江 一氏 (記録)		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄居駅北口から国道に出て右に行き鐘撞堂山の看板がある交差点を左折、大正池の少し先までは住宅の中の舗装道路を歩く。 ・ 天気予報は不安定で実施を迷っていたが、秋山さんの直前の予報で午前中は大きく崩れないとの事で山行決行した。山行を申し込んでくださった方々にはハラハラさせてしまった。 ・ 展望は晴れていれば遠くスカイツリーや筑波山まで見えるのですが、流石にそれは見えなかったが頂上からは下の寄居の街並みが見えた。 ・ 今まで晴れが続いていたので道も乾いていて凍っている心配もなくアイゼンは不要でした。 ・ 民家の庭先の梅の花や、蠟梅 (山頂直下にも) も所々に咲いていて香りを楽しみながら歩く事が出来た。 ・ 少林寺のお賽銭箱が能登半島地震の募金箱になっていた。 ・ 亀の井ホテルは高台にあり、又お風呂は6階の展望風呂で眺めが良かった。 		



登山の途中に咲いていた蠟梅



鐘撞堂頂上にて



鐘撞堂頂上にて②



下山途中



梅

運営委員会・山行部会議議事録

令和5年度 運営委員会(11回) 議事録

令和6年1月16日(火)

1. 行事予定(令和6年2月~4月) (巻末に掲載)

2. 各部より

《会長》* 総会や新人歓迎山行の打ち合わせが始まっています。来年度の会の役員は、基本的には今期の役員が継続することとなります。来年度も楽しい山行ができるよう、宜しくお願いします。

《副会長》* 来年度の山行希望の表を見て楽しんでいます。最近山小屋の予約も大変なのでなるべく早く日時を決めて具体的に計画を進めて下さい。(北田)
都内に引っ越すことになり、副会長の役は降りさせていただきますが会は続けますので宜しくお願いします。(新谷)

《総務部》* 総会議案の確認と拡大運営委員会へ向け各部資料の準備をお願いしました。
1月10日に桐生さんより退会届が提出されました。

《会計部》* 事前に配布された会計資料の説明があった。予算があるので、懇親会という意味合いで、総会時に軽食と飲み物を提供します。

《装備部》* クリーンハイク用のはかりを購入しました。

《会報部》* 特になし

《県連》* 総会は3月2日で、高橋(芳)、秋山、白崎、村越、北田、土田さんに出席をお願いすることになった。県連に会員の動向の調査票を提出した。栄誉功労賞に高橋(芳)さんが推薦された。県連の会合に出席する場合は交通費などが出るので必ずもらってください。

3. その他

1月定例集会所	松下さん	やまたん原稿 締切り	2月号	1月25日(木) 福山さん
			3月号	2月25日(日) 福山さん

高橋芳、中村(八)、武内、千葉、桐生、矢野(貞)、中村育、郷田、村越、新谷、室崎、北田、藤家、高橋(芳)、小林安、蟹江、森岡、白崎、田嶋、土田、松下、秋山、矢野(朝)、一氏、細谷 (運営委員25名)

1. 山行部より

今年の冬は寒暖差が激しいと言われていますが、ときには日中に気温が低下することがあり、過日の赤岳山行ではそのような状況に見舞われました。

山行前の予報（宿泊地の赤岳鉱泉）では、両日ともに「晴れのち雪」で最低気温はマイナス15~16度。標高3,000mでは風速20m/s前後の強風が予想されていました。しかし、現地に入ると晴れ間がのぞくことはなく、13日早朝の外気温はマイナス6~7度でした（テント内はマイナス1度）。放射冷却で気温が下がらなかったためでしょう。赤岳の新しい予報では午前9時まで晴れマークが出ています。

ところが、赤岳に向かっても小雪が舞う天候で、山頂も望めません。文三郎尾根の急登をつめて森林限界を越えると、風が急に強くなり、ほっぺたが痛くなってきました。たぶん、外気温はマイナス15度程度まで下がっていたことでしょう。

寒気の流入は、日中の気温低下をもたらすことがありますので、ご注意ください。

(山行部長)

2. 山行計画 (巻末に掲載)

3. 教育研修

【机上研修】

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
2/6 (火)	新人	定例集会	山での怪我・事故の応急手当	外崎	
2/6 (火)	会員	定例集会	ヒヤリハットシミュレーション／一年を振り返って (グループ討議)	研修/総務部	

【実技研修】

日程	山名	対象者	研修内容	担当講師
1月	縞枯山	会員	雪の八ヶ岳を歩く (実施は2月)	村越
2月	新人卒業山行	会員	新人による山行計画と山行の実施	新人研修担当

4. 山行報告

山名	参加者数		山行No.	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
笠間アルプス 12/23 (土)	9		1289	土田	藤家	無し	無し
赤岳 1/12-13 (金~土)	4		1290	白崎	白崎・鈴木	無し	強風・低温の為、文三郎尾根階段先にて撤退
矢倉岳 1/13(土)	20		1291	富井	矢野(裕)	無し	無し

5. 来期山行計画について

重複した山行の統合を実施 (No. 13・17 岩殿山・No. 48・57 三ツ峠)

リーダー未定の山行のリーダー調整を実施

(No. 22 苧田岳~熊野岳: 取り消し・No. 27 櫛形山: 高橋 (芳)・No. 29 薬師岳...笠ヶ岳: 土田・No. 40 五竜岳: 未定・No. 48 三ツ峠: 田嶋・No. 56 赤城山: 北田)

提案者について：提案者は山行計画の策定を行う必要があります。

6. 行事山行について

1) 新人歓迎山行

4月17日：宝篋山にて実施・交通機関はバスを利用・3コース分け5～6名程度の班分けとする。
昼食はBBQ。

雨天時は、筑波実験植物園・地図と測量の科学館などの見学とする。

判断のタイミングは関係者との調整を行い何日前に判断するかを連絡する。

2) 新人歓迎山行以降の行事山行について

リーダー、サブリーダー、サポート隊の人員を確認

①公開登山 今期と同じ担当とする（藤家・森岡・細谷）

②忘年山行 矢野（朝）・一氏・白崎

7. その他

・山行報告の表記について

準定例山行に定例山行と記載されていた事がありましたので、報告書作成時にはご確認をお願いします。

・山行番号について

日程順になっていない山行がありましたので、日付順に訂正いたします。

11/25 高川山 1285 → 1286

11/23 富山 1286 → 1285

・山行部研修山行について

ロープワーク訓練を実施する。内容は今後検討する。

(リーダー)

外崎 高橋芳 大畠 武内 千葉 矢野貞 本田 矢野裕 村越 大平 北田 藤家 新谷 石塚 小島洋 小林安 佐藤清 蟹江 森岡 白崎 田嶋 小島徹 秋山 松下 小野 矢野朝 土田 一氏 細谷 吉川 北川 佐藤健 (欠席) 郷田 小山 室崎

1 月教育研修

1. やさしい筋トレ

講師 佐藤清宏さん



2. 「里山の植物を観察して」

講師 千葉有子さん・小林安代さん
感想 小野泰子さん・石塚あさ子さん



10 名の方からアンケートをいただきました。

- さすがの発表でした。定点観察って面白いですね。続けて参加したかったなと思います。
- どんぐり散歩は平日開催が多く参加ができませんでしたが、クリーンハイクの時に参加することができ楽しかったです。
- どんぐり散歩ありがとうございます。素晴らしい資料でした。また参加したいと思います。
- 植物の世界の面白さを感じることができた。これからはもっと関心を持って歩きたい。
- 定点観察のすばらしさを実感できた。継続的な実施を希望します。
- どんぐり散歩 手賀の丘公園は子どもが小さい頃から何度も行って楽しんだところでした。
- 小野さんのどんぐり散歩に参加して、それまで知らなかった場所に様々な花が咲いていることを知りおどろきました。特にエビネ、キンラン、ギンランが咲いているのには感動しました。ありがとうございました。
- 何度かどんぐり散歩に参加させていただいていますが、改めて思い出した植物が沢山みられてよかったです。
- 2 年間にわたる小野さんの植物観察を、素晴らしい写真と共にまとめて発表して下さい、感動しました。特に、1 つの植物の季節ごとの花や実のつき方などの変化がわかりやすく良かったです。小冊子にして頂ければとても嬉しいです。ありがとうございました。
- 里山の植物に興味を持ちました。次回のどんぐり散歩は参加したいです。
- 今回の研修の内容は他の団体や興味のある方々に広く発表できるような素晴らしい内容と資料でした。感動しました。

お知らせ

「労山山岳事故対策基金」継続 申し込みのご案内

「労山山岳事故対策基金」（略称 労山基金）は会員の寄付による登山中の事故を救済するための互助制度です。

当会の令和6年度(2024年度)の継続を受け付けます。

申込金は、令和6年度の総会の時に集金します。(2月6日の定例会にても集金を受け付けます。)

これは現会員の継続確認も兼ねています。**3月以降退会希望者はその旨申し出てください。**

◆ 寄付金登録申込金 一口 1,000円 (岳人あびこ会員は2口以上)

◆ 登録期間 一年間 令和6年3月～翌年2月

◆ 交付内容 ◎ 救助・捜索 寄付金登録金額×(400+ α)

(α →1年目=0, 2年目=10, 3年目=20, ……11年目以降=100)

◎ 入院 事故日から一年以内 2日～210日の入院に対し、一日目より日数分所定額を交付

◎ 通院 事故日から一年以内、1日～50日の通院に対し、一日目より日数分所定の金額を交付

◎ 死亡・行方不明 登録金額の200倍を交付(2口2,000円の場合40万円)

交付金(救助・捜索、死亡・行方不明)は 2000メートル以下のハイキングでは3倍交付される(上限10口分)

海外登山に対応(別途、条件あり)

【重要】 支払われないケース

◎ 無届山行

◎ 事故発生報告が事故日後30日以上経過している場合

◎ 山行以外の事故(交通事故及び交通機関の事故)

その他 詳細については日本勤労者山岳連盟ホームページを参照ください。

※基金制度に加入し別途「ココヘリ」と契約した場合

救助、捜索費用は1,000倍(2口2,000円の場合200万円)

「ココヘリ」に加入しないと入山できない山もあるようです。

切り取り

令和6年 月 日

名前 _____ 口数 _____ 金額 _____ 円 _____

点線より切り取り、お金と一緒にご提出ください

地方連盟役員各位

2024年1月17日
日本勤労者山岳連盟
理事長 川嶋 高志

能登半島地震 救援募金

能登半島地震は日々報道されているように、甚大な被害をもたらしています。亡くなられた方々には謹んで哀悼の意を表するとともに、被災されたに方々には心からお見舞いを申し上げます。

現地ではライフラインの復旧にも時間がかかり、孤立状態が続いて安否確認もままなりません。2次避難の必要にも迫られています。

全国連盟では1月4日から石川県連をはじめ北陸地区の役員と連絡を取っていますが、思うように連絡と安否確認が取れない状況です。今、分かったのは下記の通りです。

日本勤労者山岳連盟は被災地の復興支援と労山会員の救援および救援活動のために、募金活動を開始します。各地方連盟役員のみなさまには、加盟各団体を通じて救援募金の呼びかけをお願いします。

2024年1月12日

石川県連内で現状把握できている被災状況と、石川県連としての対応についてご連絡いたします。

能登半島地震では幸い、石川県連会員に人的被害はありませんでした。

ただ被災者は10名弱おり、うち数名が避難所へ避難している模様です。

今後の支援に関しては情報収集の上、県連単位で出来る事を検討して実施して行きます。

支援については理事会にて

- ・現状最も有効な支援は義援金になるが県連単位では合意を得て集金に時間がかかる
 - ・会単位、職場などネットワークの軽いコミュニティで今すぐ出来る事をする方が良い
 - ・今後、人手の必要なボランティア募集が始まれば県連として参加する
 - ・特に体力が必要な作業、遠隔地への徒歩移動が必要な支援があれば組織的に参加を検討する
 - ・事務局で石川県へ問い合わせ有効な支援策を検討する
- といった意見が出ました。

これを踏まえて本日、石川県勤労者山岳連盟で石川県のボランティア募集に、団体事前登録をしました。現状は、県からの依頼待ちとなります。

石川県勤労者山岳連盟 浅瀬和人

本件問合せ先：日本勤労者山岳連盟

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24

電話 03-3260-6331 FAX 03-3235-4324

メール jwaf@jwaf.jp

能登半島地震救援募金のお願いと送金方法

能登半島地震の被災者救援と復興のための救援募金をお受けしています。
余震の続く中、被災地の現況を見ると長期的な復興活動と救援が必須の状況です。
被災地の復興と労山の仲間の救援および救援活動のため募金をお受けしています。
送金方法は下記のとおりです。
日本勤労者山岳連盟は皆様の救援募金を心より訴えるものです。

2024年1月 日本勤労者山岳連盟

記

■送金方法

①現金持参 全国連盟事務所

日本勤労者山岳連盟 電話 03-3260-6331
〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24
(JR・地下鉄 飯田橋駅 下車 徒歩10分
飯田橋駅から目白通りを江戸川橋方面へ歩いて大曲バス停手前の
コンビニ(ローソン)の角を曲がり約50m歯科医院の角に入る。)

②現金書留 全国連盟宛

日本勤労者山岳連盟 電話 03-3260-6331
〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24

③郵便振替

加入者名：日本勤労者山岳連盟
記号・番号：00130-3-6738
※払込取扱票の備考欄に「能登半島地震 義援金」と明記ください

④金融機関からの送金

【ゆうちょ銀行】 店番「019」 預金種目「当座」
店名「〇一九店(ゼロイチキユウ店)」 口座番号「0006738」
ゆうちょ銀行口座からゆうちょダイレクトでこの口座に振込む場合、振込手数料は無料。
その他の金融機関からこの口座に振り込む場合→ゆうちょ銀行 店番「019」を入力→
「当座」を選択→口座番号「0006738」を入力→「日本勤労者山岳連盟」もしくは
「ニホンキンロウシャサンガクレンメイ」の表示を確認。

☆いずれの場合も報告書作成の都合上、匿名を希望の場合以外は「個人氏名または団体名」
「住所・連絡先」をお知らせください。【ゆうちょ銀行】へ振込の場合は「日付と金額」
もお知らせください。当面の集約は2月16日の予定です。

行事予定と山行計画

1. 行事予定 (令和6年2月～4月)

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	2月	6 (火)	定例会	我孫子北近隣センター 並木本館	19:00～20:50
		18 (日)	拡大運営委員会	アビスタ和室 1+2	13:00～17:00
	3月	3 (日)	総会 第一回定例会	湖北台近隣センター	13:30～17:00
		19 (火)	運営委員会	市民プラザ	19:00～20:50
	4月	2 (火)	定例会	我孫子北近隣センター 並木本館	19:00～20:50
		16 (火)	運営委員会	市民プラザ	19:00～20:50
県連	2月				

2. 山行計画

日 程	分	山 名	山 域	L/企 画者	G	備考 (目的)
1/20 (土)	定	晃石山・大平山	栃木	小島徹	2 A	関東平野北部の低山と社寺 【募集済み】
1/20 (土)	準定	鐘撞堂山	奥武蔵	石塚	1 A	ゆっくり里山を歩く (ゆるゆる) 【募集済み】
1/27 (土)	定	県連ハイク 浪花～御宿	房総	小島洋	1 A	県連ハイク 【募集済み】
2/3 (土)	準定	沼津アルプス 鷺頭山	沼津	秋山	2 A	富士山や駿河湾を見ながら歩く 【募集済み】
2/4～5 (日～月)	定	北八ヶ岳 (縞枯山 ～茶臼岳)	北八ヶ岳	村越	3 C	雪の八ヶ岳を歩く 【募集済み】
2/10 (土)	準定	雲竜溪谷	日光山系	白崎	2 C	荘厳な氷瀑・氷柱群を見に行く 【募集済み】
2/10 (土)	定	葉山アルプス	三浦半島	高橋芳	2 A	低山なれど侮るなかれ 【募集済み】
2/23 (金)	準定	谷川岳	谷川連峰	細谷	2 C	厳冬期の谷川岳の絶景 【募集済み】
2/17 (土)	定	宝篋山	筑波山塊	藤崎	1 A	新人卒業山行 ※新人・教育担当のみ参加
以下 令和6年度 予定						
4/7 (日)	定	宝篋山	筑波山塊	小野 ／松下	1 A	新人歓迎山行
5/28～6/1 (火～土)	定	礼文岳	北海道	大平	2 B	レブンアツモリソウ咲く日本最北の 礼文島をトレッキング【募集済み】
10/31～11/1 (木～金)	定	鳥井峠	木曾路	矢野朝	1 A	中山道の木曾路歩き 【募集済み】